

**留学先国名** : デンマーク

**留学先学校名** : コペンハーゲン大学

**留学期間** : 平成 27 年 1 月 28 日～27 年 7 月 10 日

#### ・留学中の生活

デンマークについて 3 日目に留学生とお世話をしてくれるデンマーク人学生とで歓迎パーティーがあったのですが、まずキャンパス内バーが複数あることと彼らがキャンパス内で朝 5 時まで飲み明かすらしいということに驚かされました。デンマーク人は大変ビールが好きらしく、彼らも例にもれずキャンパス内での飲酒は珍しいことはないのですが、勉強するときは真剣に勉強し、パーティーなどで楽しむときは思い切り楽しむという彼らの切り替えの上手さには留学中何度も感心させられました。コペンハーゲン市内は治安がよく、2 月にあった銃撃事件以外は治安の良さは大阪にいたるときと大きく違いませんでした。物価が高く手に入る食材も日本とは違いましたがレストランにはいかず他の留学生と手料理を持ち寄るなど節約しながら他の国の学生とも交流することができました。留学中、授業を受ける以外に現地の学生団体に所属していました。途上国の NGO へのインターンシップを斡旋する団体だったので、そこに所属する学生も開発援助に関心を持っている学生が多く、ヨーロッパ内の経済援助を必要とする国への視点など日本で活動してもなかなか得られない観点から意見が聞けて興味深かったです。

#### ・留学の成果

一番の成果はポスト開発学について系統だてて学ぶことができたことです。留学前に国際基督教大学にポスト開発学を研究している研究者の方がおられたので話を伺いに行ったのですが、日本国内ではポスト開発学はほとんど研究されておらず、そのわずかな研究もフランスの経済学者セルジュ・ラトゥーシュのものを参考にしたものばかりでした。しかしコペンハーゲン大学では第二次世界大戦後の欧米の開発政策を振り返りながら、ポスト開発学派の諸学派について学ぶことができ、ポスト開発学への理解も広く、深くなりました。これは日本で勉強しては間違いなく得ることができなかつたものなので今回コペンハーゲン大学に留学することができ本当に良かったと思います。また、履修していた授業は学部生・修士生両方に向け開講されており、レベルは修士向け、履修生の 7～8 割が修士生という環境でしたので、海外の大学院で勉強するイメージというのが留学前よりも明確になりました。

#### ・得たことをどのように活かすか

来年からイギリスの大学院で開発学の勉強をする予定なので、今回の留学での経験を生かしていきたいと考えています。ポスト開発学はまだ開発学の中でも研究者は少数で大学院でも専門にすることは難しいですし、私もポスト開発学をこの先ずっと研究したいという意思があるわけではないのですが、本来ポスト開発学というのは現状の開発援助を否定的な視点から見る学問ですので、開発学を勉強する際

に非常に有効な視点になり得ますし、勉強した人が少数なので他の大学院生にはない武器となると思います。なので、直接ポスト開発学を研究する機会はないかもしれませんが、学んだことをこの先の研究で活かすことは十分に可能だと考えております。また、今回の留学で修士生とともに勉強できたので大学院進学後の生活・研究についてもよりイメージがわくようになりました。全体として大学院進学のためのいい準備になったのではないかと思います。

#### ・これから留学する人へのアドバイス

よく留学先で日本人としかほとんど関わらない人や、逆に日本人がいても遠ざけて会わない人がいます。コペンハーゲン大学の日本人留学生でもその両方がいました。個人的な経験を踏まえて言えば、その両方とも好ましくありません。僕は他の日本人留学生と履修した授業が違い、週に1度開かれる日本人留学生と日本語専攻のデンマーク人学生との交流会も時間割りの関係で数回しか参加できませんでした。また参加していた学生団体にも日本人はいなかったのでテストが終わる前はあまり日本人留学生と会うことはありませんでした。他の国の学生と会うことのいい点は説明する必要はあまりないように思えます。それが留学の目的の一つですし、日本にいる外国人とは違い日本文化についてそれほど詳しくない彼らの意見というのは時々日本人のそれと本当に違い驚かされることが多々ありました。ただ、テスト期間後は学生団体の活動もあまりなくなり、他の国から来た留学生も早々に自分の国へ帰ってしまったので日本人留学生と会う機会も増えたのですが、情報共有や日々の生活での悩みや愚痴を日本語で言い合える相手がいるということは精神衛生上とてもいいみたいです。僕は幸いなことに大きなトラブルに巻き込まれたり、そこまで大きな精神的負担を負うこともなく過ごしましたが、もしもの時のセーフティーネットとして日本人留学生と仲良くすることも意義のあることだと感じました。もちろん外国人留学生、日本人留学生のどちらかだけ仲良くしろというわけではなくバランスが大事ですが、それぞれにそれぞれのメリットがあるのでこれから留学する人は外国人留学生と日本人留学生、意固地になってどちらかとは関わらないのではなく、双方と仲良くしたほうがいいと思います。